

# 平成21年度事業計画書

社団法人日本パブリックゴルフ場事業協会

## はじめに

### 1. 日本経済の現状とゴルフ業界の概況

世界金融危機は実体経済に深刻な影響を及ぼしており、わが国の景気は大幅に悪化している。倒産件数が増加する中で雇用・所得環境が厳しさを増しており、景気は当面悪化を続ける可能性が高い。我が国最大のスポーツ産業であるゴルフ業界の状況は、平成17年度以降全国ゴルフ場入場者数は増加[平成17年8,605万名(前年比+0.9%)、平成18年8,824万名(同+2.5%)、平成19年度8,889万名(同+0.7%)]し、やや明るさが見えはじめていたが足許の世界金融危機に端を発した不況感、先行き不透明で今後の推移が懸念される。長期的展望は少子高齢化の加速や人口減から、市場規模は縮小化の方向にあり、引き続き経営環境は厳しいと予想する。この様な状況下、ゴルファーの底辺拡大による新規ゴルファーの育成、需要創出が喫緊の課題であり、ゴルフ業界は一層連携を強化し、ゴルフ市場活性化に向けた活動を展開すべきであり、当協会も活性化に向けた様々な取組みを推進したいと考えている。

### 2. 当協会の事業目的

当協会は昭和37年創立で本年47年目を迎えたが、今後も国民的スポーツであるゴルフの普及振興を通じて、国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等を通じて、豊かな国民生活の実現に寄与したいと考えている。わが国のゴルフ人口は約1,000万人と言われ、ゴルフはまさに国民的スポーツとして、充実した余暇活動の一助として男女を問わずジュニアから高齢者に至るまで幅広く愛されている。今後ますます高齢化社会が進展していく中において「余暇活動の充実」「健康の保持増進」は重要なテーマであるが、ゴルフは格好の「生涯スポーツ」として支持されている。当協会はゴルフの普及振興のために次の事業を目的として活動する。

- (1) ゴルフの普及振興、ゴルフ競技会の開催、並びに技術向上の機会提供事業
- (2) ゴルフに関する調査・研究、及びセミナー・研修会の開催事業
- (3) ゴルフ関係諸団体との交流、連携を通じてのゴルフ普及振興事業
- (4) 公平な統一ハンディキャップの普及事業
- (5) ゴルフの普及振興のため機関紙、及び学術図書の発行事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 3. 当協会の事業体系

【公益事業】 1. ゴルフ競技会開催事業	<b>I. スクラッチ競技</b>
	1. 全日本パブリックアマチュアゴルフ選手権競技
	2. 全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技
	3. 全日本シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技
	4. 全日本女子シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技
	5. 全日本ミッドシニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技
	6. 全日本パブリックミッドアマチュアゴルフ選手権競技
<b>II. アンダーハンディ競技</b>	
1. アンダーハンディ競技(予選):(1)PGSスポンサー杯、	

	(2)PGSハンディ杯
	2.アンダーハンディ競技(決勝):(1)ダンロップ杯 (2)グランドマンズリー
	3. PGSドリーム・エイジゴルフ大会
	4. PGS西日本月例杯
	5. PGS中部日本月例杯
	6. PGS東日本クラブ対抗戦
	7. PGS東日本プロ・アマチャレンジ
<b>【公益事業】</b>	
<b>2. ゴルフ普及振興事業</b>	1. セミナー・研修事業
	2. 業界他団体との交流・協力事業
	3. 調査・研究事業
<b>【収益事業】</b>	
<b>1. ハンディキャップ普及振興事業</b>	1. 公平な統一ハンディキャップの普及事業
	2. JGAコースレート査定事業
<b>【その他事業】</b>	
<b>1. 助成金事業</b>	1. 業界他団体に対する助成金事業

#### 4. 会議開催予定

##### (1) 通常総会

平成21年度通常総会は、平成21年6月8日八重洲富士屋ホテル(東京都中央区八重洲2-9-1)において開催予定で、下記事項を審議する。

第1号議案 平成20年度事業報告書及び収支計算書及び財務諸表(案)の件

第2号議案 平成21年度事業計画書及び収支予算書(案)の件

##### (2) 理事会

	開催予定日	開催場所(予定)
第1回	平成21年 6月 8日	八重洲富士屋ホテル
第2回	平成21年 9月 4日	コート・ベール徳島ゴルフクラブ
第3回	平成21年11月13日	アリジカントリークラブ 花垣コース
第4回	平成22年 3月18日	未定

##### (3) 合同委員会

	開催年月日	開催場所
第1回	平成21年 6月 8日	八重洲富士屋ホテル
第2回	平成21年 9月 4日	コート・ベール徳島ゴルフクラブ
第3回	平成21年11月13日	アリジカントリークラブ 花垣コース
第4回	平成22年 3月18日	未定

##### (4) 正副委員長会議

	開催年月日	開催場所
第1回	平成22年 2月18日	未定

##### (5) 財務委員会

	開催年月日	開催場所
第1回	平成22年 2月26日	協会事務局

##### (6) 事業・競技・ハンディキャップ合同委員会

	開催年月日	開催場所
第1回	平成21年 8月20日	メルパルク名古屋

## (7) スポンサー会議

	開催年月日	開催場所
第1回	平成21年10月 7日(予定)	未定

## 5. 会員コースの勧誘活動

当協会の事業活動強化のために、当面100正会員を目標に入会促進活動を推進してきた。直近5年間(平成16年度から20年度)の入会は20会員、一方退会は18会員であり平成21年3月末現在の正会員数は87会員である。業界環境を反映して一進一退の厳しい状況にあるが、今後も念願の100正会員の達成に向けて積極的に勧誘を推進する。

## 平成21年度事業活動計画

### 【 公益事業 1. ゴルフ競技会開催事業 】

#### ■1. ゴルフ競技会開催事業

本事業はゴルフの普及振興を図るために、全国でアマチュアゴルファーを対象にゴルフ競技会を開催する。競技会は下表の通りであるが、1.スクラッチ競技と、2.アンダーハンディ競技があり、平成20年度の総参加者数は3万9千人であった。参加資格はアマチュアゴルファー、ゴルフ技量は自己申告制で、言わばアマチュアゴルファーであれば誰もが日頃の研鑽の腕試しの場として参加できる門戸の開かれた競技会である。

本事業は、ゴルフを通じて国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等、豊かな国民生活の形成に寄与する事業と考える。競技会開催案内は当協会独自の広報活動(ポスター、パンフレット、ホームページ)に加えて、マスコミ報道により一般に公開している。

#### ★主催競技会

競技会(略称)	平成21年度参加者数計画(名)
<b>I. スクラッチ競技</b>	
1. 第43回 全日本パブリックアマチュアゴルフ選手権競技(パ選)	9,215
2. 第 9回 全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技(女子パ選)	1,037
3. 第15回 全日本シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技(シニア)	1,933
4. 第15回 全日本女子シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技(女子シニア)	415
5. 第 6回 全日本ミッドシニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技(ミッドシニア)	970
6. 第 3回 全日本パブリックミッドアマチュアゴルフ選手権競技(ミッドアマ)	6,276
小 計	19,846
<b>II. アンダーハンディ競技</b>	
1. アンダーハンディ競技(予選) : (1)PGS スポンサー杯、(2)PGS ハンディ杯	8,172
2. アンダーハンディ競技(決勝) : (1)ダンロップ杯、(2)グランドマンズリー	920
3. PGSドリーム・エイジゴルフ大会	2,685
4. PGS西日本月例杯	10,520
5. PGS中部日本月例杯	780
6. PGS東日本クラブ対抗戦	585
7. PGS東日本プロ・アマチャレンジ	24

小 計	23,686
合 計	43,532

(注)いきいきゴルフ300歳大会(日本スーパーシニアゴルフ協会主催):平成20年度までは後援開催してきたが平成21年度より廃止(平成20年度参加者数1,374名)。高齢者対象競技として新たにPGSドリーム・エイジゴルフ大会を協会事業競技としてスタートする。

## ■ I.スクラッチ競技

### 1.平成21年度競技会の改善点

#### (1)他団体のゴルフ競技シード権の拡充

国内には(財)日本ゴルフ協会、関東ゴルフ連盟他7連盟等のゴルフ競技団体があるが、それらが主催する競技へのシード権の拡充を図る。

平成21年度以降、(財)日本ゴルフ協会より全日本女子シニア・ミッドシニアパブリック選手権、及び全日本パブリックミッドアマ選手権(男子部門・女子部門)の上位各2名に、(財)日本ゴルフ協会主催の「日本女子シニアゴルフ選手権」「日本ミッドシニアゴルフ選手権」「日本ミッドアマチュアゴルフ選手権」「日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権」へのシード権がそれぞれ与えられることになった。

他に東北ゴルフ連盟他から新たにシード権を得たが、この結果他団体から得ているシード権は下表の通りである。

#### ◆他団体主催競技のシード一覧

◆パブリックアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	競技会		シード者	備考
全日本	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本アマチュアゴルフ選手権	上位2名	資格の繰下げなし
		中部ゴルフ連盟	当年度	中部オープン	1位	当該地区居住者
		関西ゴルフ連盟	当年度	関西オープン決勝	1位	当該地区居住者
当年度	関西オープン予選		2～10位	当該地区居住者		
地区決勝	東日本 ABC	東北ゴルフ連盟	翌年度	東北アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	東北アマチュアゴルフ選手権予選	2～10位	当該地区居住者
		関東ゴルフ連盟	翌年度	関東アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	関東アマチュアゴルフ選手権予選	2～5位	当該地区居住者
	日刊スポーツ新聞社	当年度	日刊アマ全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権関東決勝	1～2位	男子のみ	
	中部日本	中部ゴルフ連盟	当年度	中部オープン決勝	1位	当該地区居住者
			当年度	中部オープン予選	2～30位	当該地区居住者
			翌年度	中部アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	中部アマチュアゴルフ選手権予選	2～30位	当該地区居住者
	西日本 関西	関西ゴルフ連盟	翌年度	関西アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	関西アマチュアゴルフ選手権予選	2～10位	当該地区居住者
		サンケイスポーツ	当年度	近畿オープン	1位	当該地区居住者
	西日本 中国	中国ゴルフ連盟	翌年度	中国アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	中国アマチュアゴルフ選手権予選	2～3位	当該地区居住者
西日本 四国	四国ゴルフ連盟	翌年度	四国アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者	
		翌年度	四国アマチュアゴルフ選手権予選	2～3位	当該地区居住者	
西日本 九州	九州ゴルフ連盟	翌年度	九州アマチュア選手権決勝	1位	当該地区居住者	
		翌年度	九州アマチュア選手権予選	2～5位	当該地区居住者	

◆女子パブリックアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	対象	備考
全日本	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本女子アマチュアゴルフ選手権	上位2名	資格の繰下げなし

地区決勝	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部女子アマチュアゴルフ選手権	1～20位	当該地区居住者
	西日本 四国	四国ゴルフ連盟	翌年度	四国女子アマチュアゴルフ選手権 決勝	1位	当該地区居住者
◆パブリックミッドアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	対象	備考
全日本	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本ミッドアマチュアゴルフ選手権	男女上位各2名	資格の繰下げなし
地区決勝	東日本	東北ゴルフ連盟	当年度	東北ミッドアマチュアゴルフ選手権 決勝	男女上位各1位	当該地区居住者
◆シニアパブリックアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	対象	備考
全日本	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本シニアゴルフ選手権	上位2名	資格の繰下げなし
地区決勝	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部シニアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	中部シニアゴルフ選手権予選	2～20位	当該地区居住者
	西日本 四国	四国ゴルフ連盟	翌年度	四国シニアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
◆女子シニアパブリックアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	対象	備考
全日本	全日本	日本ゴルフ協会	翌年度	日本女子シニアゴルフ選手権	上位2名	資格の繰下げなし
地区決勝	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部女子シニアゴルフ選手権	1～20位	当該地区居住者
◆ミッドシニアパブリックアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	対象	備考
全日本	全日本	日本ゴルフ協会	翌年度	日本ミッドシニアゴルフ選手権	上位2名	資格の繰下げなし
地区決勝	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部ミッドシニアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	中部ミッドシニアゴルフ選手権予選	2～20位	当該地区居住者
	西日本 四国	四国ゴルフ連盟	翌年度	四国ミッドシニアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
◆北海道・青森パブリックアマチュア選手権						
競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	対象	備考
北・青地区 決勝	北海道	北海道ゴルフ 連盟	翌年度	北海道アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者
			翌年度	北海道アマチュアゴルフ選手権予選	2～10位	当該地区居住者
			翌年度	北海道女子アマチュアゴルフ選手権	1位	当該地区居住者
			翌年度	北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権	1位	当該地区居住者
			当年度	北海道シニアゴルフ選手権決勝	1位	当該地区居住者

(注) 網掛は平成21年度より新たに認められたシード権。

(2) 「ミッドアマ選手権」東日本地区決勝を1地区制から2地区制に

「ミッドアマ選手権」(参加資格30歳以上)の、東日本地区決勝を1地区制から2地区制に拡大充実する。この結果、地区決勝・全日本への出場チャンスの夢が更に広がる。

(3) 新規競技、高齢者対象「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」の立上げ

新規競技として、高齢者対象「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」を立ち上げる。当協会は高齢者の健康保持増進に資することを事業目的の一つとしているが、当競技は65歳以上のゴルファーが対象で、当協会独自のハンディキャップ「PGSドリーム・ハンディキャップ」(年齢に歩数に応じたハンディキャップを加算)による競技で、ゴルフと健康の保持増進を結びつけたユニークな競技になると考えている。

(4) 新規競技:PGS 中部日本月例杯の立上げ

PGS 中部日本月例杯(みんなであきうき旅ゴルフ)をスタートする。当協会はJGAハンディキャップ

の普及振興に努めているが、ゴルファーは自分のゴルフの技量を、公正な同一規定に基づくハンディキャップで正しく示す責任があり、アマチュアゴルファーの証である同ハンディキャップの取得機会の一層拡大を目指した競技会である。

#### (5)PGS 東日本クラブ対抗戦

当競技は本年度より東日本地区の協会競技としてスタートする。JGA ハンディキャップの普及を目指したクラブ対抗戦で、東日本地区を4ブロック分けしブロック大会(予選)を行い、各ブロックより男女各2チーム、並びに東日本大会開催クラブを代表して男女2チーム、および前年度優勝クラブ代表の男女2チームを加えた合計12チームで東日本大会を開催する。

#### (6)PGS 東日本プロ・アマチャレンジ

当競技も本年度より東日本地区の協会競技としてスタートする。東日本地区で開催の PGS アンダーハンディ競技参加の応募者の中より、抽選で選ばれた30名(予定)のアマチュアゴルファーがシニア・プロゴルファーと一緒にラウンドできると言う正に夢の企画です。プロゴルファーのワンポイントレッスンが必ずアマチュアゴルファーのゴルフ技量の向上に役立つと確信します。

## 2.競技会開催要項

### (1)参加資格

競技	参加資格	年齢資格
<b>I.スクラッチ競技</b>		
1.パ選	1.日本ゴルフ協会ゴルフ規則に規定されたアマチュアゴルファー。 2.高等学校までに在学の生徒は、学校長等責任者の参加許可証の提出が必要。	なし。
2.女子パ選		男子55歳以上。
3.シニア		女子50歳以上。
4.女子シニア		男子65歳以上。
5.ミッドシニア		男子、女子共30歳以上。
6.ミッドアマ		
<b>II.アンダーハンディ競技</b>		
1.アンダーハンディ競技(予選) (1)PGS スポンサー杯 (2)PGS ハンディ杯	PGS会員でJGA(PGS)ハンディキャップの取得者。	なし。
2.アンダーハンディ競技(決勝) (1)ダンロップ杯 (2)グランドマンズリー		
3.PGSドリーム・エイジゴルフ大会	なし。	65歳以上。
4.PGS西日本月例杯	PGS会員でJGA(PGS)ハンディキャップの取得者。	なし。
5.PGS中部日本月例杯	なし。	
6.PGS東日本クラブ対抗戦	PGS会員でJGA(PGS)ハンディキャップの取得者。	
7.PGS東日本プロ・アマチャレンジ	PGS スポンサー杯、PGS ハンディ杯の規定回数以上の参加者で、抽選により選出された方。	

(注)PGS会員:ハンディキャップの取得を目的とした会員組織で、誰でも会員になれる。

## (2)競技会開催要項

### ①平成21年度第43回全日本パブリックアマチュアゴルフ選手権競技

パブリック選手権はアマチュアゴルファーであれば誰でも参加できる開かれた絵舞台であり、またトップアマへの登竜門でもある。参加者数は、平成14年度から平成18年度の間は毎年1万名を超えるビッグ大会に成長したが、平成20年は残念ながら前年度に引き続き1万名の大台割れ(9,971名)となった。

全日本の上位者2名には(財)日本ゴルフ協会主催 日本アマチュアゴルフ選手権競技 平成21年7月8日(木)～12日(日)若松ゴルフ倶楽部(福岡県)の出場資格が付与される。

#### ◆競技日程

##### 1. 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	北海道・青森	合計
予選数	41	17	35	4	97

(1) 18ホールストロークプレー。

##### 2. 地区決勝

地区	開催コース	開催日
1. 東日本 A	セントレジャーゴルフクラブ馬頭	5/13(水)-14(木)
2. 東日本 B	富士グリーンヒルゴルフコース	5/13(水)-14(木)
3. 東日本 C	ラ・ヴィスタゴルフリゾート	5/14(木)-15(金)
4. 中部日本	森林公園ゴルフ場	5/20(水)-21(木)
5. 西日本 関西	青野運動公苑アオノゴルフコース	5/19(火)-20(水)
6. 西日本 中国	米子ゴルフ場	5/14(木)-15(金)
7. 西日本 四国	コート・ベール徳島ゴルフクラブ	5/19(火)-20(水)
8. 西日本 九州	セントレジャーゴルフクラブ城島高原	5/14(木)-15(金)
9. 北海道・青森	随縁カントリークラブ恵庭コース	8/31(月)-9/1(火)

(1) 出場資格者 : 各地区予選通過者180名、及びシード選手。

(2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

##### 3. 全日本

	開催コース	開催日
全日本	ウインザーパークゴルフアンドカントリークラブ	6/9(火)-10(水)

(1) 出場資格者 : 各地区決勝通過者180名、及びシード選手。

(2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

### ②平成21年度第9回全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技

平成21年度は第9回大会となるがますますの盛況を期待したい。第4回大会までは全日本男・女パブリックアマチュアゴルフ選手権競技の名称で男子部門、女子部門を同日・同会場で開催していたが、平成17年度第5回大会から女子部門が独立し、競技名称も全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技に改称され、単独開催となって5回目を迎える。

全日本の上位者2名に(財)日本ゴルフ協会主催 日本女子アマチュアゴルフ選手権競技(平成21年6月23日(火)～27日(土)仙台カントリー倶楽部(宮城県)のシード権が付与される。

#### ◆競技日程

##### 1. 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	北海道・青森	合計
予選数	31	7	28	3	69

(1)18ホールストロークプレー。

## 2.地区決勝

地 区	開催コース	開催日
1. 東日本	市原ゴルフクラブ 柿の木台コース	5/12(火)
2. 中部日本	グランシエロゴルフ倶楽部	5/13(水)
3. 西日本	西神戸ゴルフ場	5/8(金)
4. 北海道・青森	随縁カントリークラブ 恵庭コース	8/3(月)

(1)出場資格者 :各地区予選通過者180名、及びシード選手。北海道・青森は別に定める。

(2)18ホールストロークプレー。

## 3.全日本

	開催コース	開催日
全日本	マスターズゴルフ倶楽部	6/3(水)-4(木)

(1)出場資格者 :各地区決勝通過者180名、及びシード選手。

(2)36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

### ③平成21年度第3回全日本パブリックミッドアマチュアゴルフ選手権競技

近年パブリック選手権はジュニア選手が上位を独占する傾向が顕著であり、年齢別部門を新たに創設し最もアマチュアゴルファーの層が厚いミッド世代の腕前を競う競技として、平成17年度に西日本ミッドアマ選手権を創設した。ミッド層に好評で支持を得ており、機も熟したので平成19年度より全日本選手権とし、本年度は第3回大会となる。

平成21年度より、全日本の上位者2名に(財)日本ゴルフ協会主催 日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 平成21年11月18日(水)～20日(金)四日市カンツリー倶楽部(三重県)の出場資格が付与される。

#### ◆競技日程

##### 1.予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	北海道・青森	合 計
男子の部	31	11	26	4	72
女子の部	21	6	24	—	51

(1)18ホールストロークプレー。

##### 2.地区決勝

地 区	開催コース	開催日
1. 東日本A	セントレジャーゴルフクラブ水戸	7/30(木)-31(金)
2. 東日本B	草津高原ゴルフ場	7/29(水)-30(水)
3. 中部日本	名古屋広幡ゴルフコース	7/29(水)-30(水)
4. 西日本	ワールドカントリーゴルフクラブ	8/5(水)-6(木)
5. 北海道・青森	セントレジャーゴルフクラブ札幌	7/31(金)

(1)出場資格者 :各地区予選通過者180名、及びシード選手。

(2)36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。(北海道・青森は、18ホールストロークプレー)

##### 3.全日本

	開催コース	開催日
全日本	ダンロップゴルフコース	9/9(水)-10(木)

- (1) 出場資格者 :各地区決勝通過者180名、及びシード選手。  
 (2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

#### ④平成21年度第15回全日本シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技

男子シニア、女子シニア選手権競技とも第15回大会、ミッドシニア選手権競技は第6回大会を迎えるが、シニア層に定着してきた。平成17年度から男子シニアと女子シニア・男子ミッドシニア競技が分離開催となり、ますます充実した競技会に模様替えした。

平成21年度より全日本シニアの上位者2名には、(財)日本ゴルフ協会主催の日本ゴルフシニア選手権競技 平成21年11月11日(水)～13日(金)和木ゴルフクラブ(山口県)のシード権が付与される。

#### ◆競技日程

##### 1. 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	北海道・青森	合計
予選数	32	12	30	3	77

- (1) 18ホールストロークプレー。

##### 2. 地区決勝

地区	開催コース	開催日
1.東日本	千葉よみうりカントリークラブ	9/23(水)-24(木)
2.中部日本	名古屋港ゴルフ倶楽部(富浜コース)	9/17(木)-18(金)
3.西日本	奥津ゴルフ倶楽部	9/16(水)-17(木)
4.北海道・青森	随縁カントリークラブ恵庭コース	8/3(月)

- (1) 出場資格者 :各地区予選通過者180名、及びシード選手。北海道・青森は別に定める。  
 (2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。北海道・青森は18ホールストロークプレー。

##### 3. 全日本

	開催コース	開催日
全日本	那須野ヶ原カントリークラブ	10/14(水)-15(木)

- (1) 出場資格者 :各地区決勝通過者180名、及びシード選手。  
 (2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

#### ⑤平成20年度第14回全日本女子シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技

女子シニアと男子ミッドシニアは地区決勝・全日本を同日・同会場で開催するが、男子シニアとの別開催により地区決勝・全日本の進出率が拡大した。また、地区決勝は1日競技であるが全日本は2日間競技へと充実した。

平成21年度より全日本の上位者2名に(財)日本ゴルフ協会主催 日本女子シニアゴルフ選手権競技 平成21年5月14日(木)～15日(金)飯能ゴルフクラブ(埼玉県)の出場資格が付与される。

#### ◆競技日程

##### 1. 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	21	7	24	52

- (1) 18ホールストロークプレー。

## 2.地区決勝

地 区	開催コース	開催日
1.東日本	八千代ゴルフクラブ	9/30(水)
2.中部日本	名古屋港ゴルフ倶楽部(富浜コース)	9/25(金)
3.西日本	トム・ワトソンゴルフコース	9/29(火)

(1) 出場資格者 : 各地区予選通過者180名(女子シニア及び男子ミッドシニアの合計)、及びシード選手。

(2) 18ホールストロークプレー。

## 3.全日本

	開催コース	開催日
全日本	よみうりゴルフ ウェストコース	10/21(水)-22(木)

(1) 出場資格者 : 各地区決勝通過者180名(女子シニア及び男子ミッドシニアの合計)、及びシード選手。

(2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

## ⑥平成20年度第5回全日本ミッドシニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技

平成17年度よりミッドシニア層(65歳以上)の要望に応え、高齢者ゴルファーが参加し易い競技にすべく、男子部門のみであるが予選から全日本まで通して独立した競技会とする改善を実行したが、一層の参加者の増大を期待したい。

平成21年度より全日本の上位者2名に、(財)日本ゴルフ協会主催 日本ミッドシニアゴルフ選手権競技 平成21年11月9日(月)～10日(火)広島カンツリー倶楽部西条コース(広島県)の出場資格が付与される。

### ◆競技日程

#### 1.予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	23	12	28	63

(1) 18ホールストロークプレー。

#### 2.地区決勝

地 区	開催コース	開催日
1.東日本	八千代ゴルフクラブ	9/30(水)
2.中部日本	名古屋港ゴルフ倶楽部(富浜コース)	9/25(金)
3.西日本	トム・ワトソンゴルフコース	9/29(火)

(1) 出場資格者 : 各地区決勝通過者180名(女子シニア及び男子ミッドシニアの合計)、及びシード選手。

(2) 18ホールストロークプレー。

#### 3.全日本

	開催コース	開催日
全日本	よみうりゴルフ ウェストコース	10/21(水)-22(木)

(1) 出場資格者 : 各地区予選通過者180名(女子シニア及び男子ミッドシニアの合計)、及びシード選手。

(2) 36ホールストロークプレー(2日間競技)。第1日目カットオフ120位タイ。

## ■ II. アンダーハンディ競技

1. アンダーハンディ競技(予選) : (1)PGS スポンサー杯、(2)PGSハンディ杯

2. アンダーハンディ競技(決勝) : (1)ダンロップ杯、(2)グランドマンズリー

### ◆開催要項

#### 1. 参加資格

競技	参加資格	競技方法
1. 予選 (1)PGS スポンサー杯 (2)PGS ハンディ杯	PGS 会員。	アンダーハンディ競技 18ホールストロークプレー
2. 決勝 (1)ダンロップ杯	PGS スポンサー杯予選の上位者および各予選のベストグロス、シニア優勝者。	
(2)グランドマンズリー	ダンロップ杯予選の上位者、および各予選のベストグロス、シニア優勝者。	

(注)PGS会員:ハンディキャップの取得を目的とした当協会の会員で誰でも会員になれる。

#### 2. 競技要項

##### (1)PGS スポンサー杯

PGS 会員を対象としたアンダーハンディ競技で、ダンロップ杯、ブリヂストン杯、サンレオ杯の3冠競技がある。平成21年度はダンロップ杯43回、ブリヂストン杯24回、サンレオ杯13回、合計80回の予選が開催され、11月に東日本・中部日本および西日本の3地区で地区決勝大会を開催する。平成20年度は6,133名の参加者を得た。

##### (2)PGSハンディ杯

PGS 会員を対象とした当協会主催のアンダーハンディ競技。平成21年度は予選競技を31回開催する。平成20年度は1,147名の参加者を得た。

##### (3)ダンロップ杯

ダンロップ杯予選の上位者、およびベストグロス者、シニア優勝者による決勝大会。

##### (4)グランドマンズリー

ダンロップ杯、ブリヂストン杯、サンレオ杯、PGSハンディ杯の各予選の上位者、および各予選のベストグロス者、シニア優勝者による決勝大会。

### ◆競技日程

#### 1. 予選

予選数		東日本	中部日本	西日本	合計
1.PGS スポンサー杯	ダンロップ杯	16	7	20	43
	ブリヂストン杯	10	5	9	24
	サンレオ杯	5	4	4	13
2.PGSハンディ杯		14	8	9	31
合計		45	24	42	111

#### 2. 決勝

##### (1)ダンロップ杯

地区	開催コース	開催日
1.東日本	市原ゴルフクラブ	11/ 5(木)
2.中部日本	セントレジャーゴルフクラブ 亀山	11/ 5(木)

3.西日本	姫路シーサイドゴルフコース	11/19(木)
-------	---------------	----------

## (2)グランドマンスリー

地区	開催コース	開催日
1.東日本	千代ゴルフクラブ	11/19(木)
2.中部日本	メトロポリタン倶楽部	11/18(水)
3.西日本	京都大原パブリックコース	10/30(金)

## 3.PGSドリーム・エイジゴルフ大会

平成20年度までは、高齢者の健康の保持増進の観点からの競技として「いきいきゴルフ300歳大会」[主催：日本スーパーシニアゴルフ協会(仙台市)]を、ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして後援開催してきた。高齢者の健康の保持増進への寄与は、当協会の事業目的の一つであり、平成21年度より当協会の独自競技として、「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」をスタートする。競技は65歳以上のゴルファーを対象とし、当協会独自の「PGSドリーム・エイジハンディキャップ」(年齢にラウンド中の歩数に応じたハンディキャップを加算)による18ホール・ストローク競技で、ゴルフと健康の保持増進を結びつけたユニークな競技である。

### ◆競技日程

#### 1.予選

予選開催数	東日本	中部日本	西日本	合計
1.個人戦	12	8	19	39
2.団体戦	1	0	0	1
合計	13	8	19	40

(1)18ホールストロークプレー。

(2)PGS・ドリームエイジハンディキャップ方式(年齢+歩行数によるハンディキャップ)により順位を決定。

(3)ゴールドティ使用。

#### 2.地区決勝大会

地区	開催コース	開催日
1.東日本	千葉よみうりカントリークラブ	10/27(火)
2.中部日本	森林公園ゴルフ場	10/20(火)
3.西日本	グランドオークプレイヤーズコース	11/10(火)

(1)競技方法：予選と同じ。

## 4.PGS西日本月例杯

PGS 西日本月例杯はアンダーハンディ競技の充実を図るための、PGS 会員を対象としたアンダーハンディ競技である。以前は東日本・中部日本でも開催していたが、現在は西日本地区のみで開催している。今後JGAハンディキャップの取得推進、アンダーハンディ競技の充実の観点から、課題を整理の上再度全日本競技を目指したい。

#### (1)開催回数

	関西地区	中国地区	四国地区	九州地区	合計
開催数	66	47	25	33	171

(2)参加資格：PGS会員でJGAまたはPGSハンディキャップを取得している者。

(3)競技方法：18ホール・ストロークプレー、アンダーハンディ競技。

## 5.PGS中部日本月例杯:みんなでうきうき旅ゴルフ

平成21年度より新規競技会「PGS 中部日本月例杯:みんなでうきうき旅ゴルフ」をスタートする。ゴルファーは自分のゴルフ技量を、公正な同一規定に基づくハンディキャップで正しく示す責任があるが、当協会は従来からわが国における唯一の公認ハンディキャップであるJGAハンディキャップの普及振興に努めており、アマチュアゴルファーの証である同ハンディキャップの取得機会の一層の拡大を目指した競技会である。

### 1. 予選

- (1)開催会場 :中部日本会員コース 12コース  
(2)参加資格 ①アンダーハンディ競技:PGS会員でJGA、またはPGSハンディキャップ取得者。  
②ダブルペリア競技:PGS会員、及びJGAハンディキャップ取得を目指すアマチュアゴルファー  
(3)競技方法 ①18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)  
②ダブルペリア競技

### 2.決勝競技

- (1)開催会場 :名古屋港ゴルフ倶楽部・富浜コース 開催時期 平成22年4月23日(金)。  
(2)参加資格 :各予選の通過者、及び特典(多回数参加者)によるシード選手。  
(3)競技方法 ①18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)。  
②ダブルペリア競技。

## 6.PGS東日本クラブ対抗戦

### 1.ブロック大会

- (1)参加資格  
東日本地区会員クラブの何れかで PGS 会員登録をし、JGA ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー  
(2)競技方法  
①18ホールストローク・アンダーハンディ競技(JGA ハンディキャップ)  
②ハンディキャップの下限 :男子部門20.0、女子部門30.0  
③順位決定 :男子部門は出場選手の内、上位5名のネットスコア合計による  
女子部門は出場選手の内、上位3名のネットスコア合計による

### (3)開催会場

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
出場コース数	6	8	7	6
開催会場	イーストウッド カントリー倶楽部	妻沼ゴルフ場	セントレジャー ゴルフクラブ千葉	富士見高原 ゴルフコース
開催日	9月下旬～10月上旬			

### (4)ブロック大会クラブ代表チーム

各ブロック2クラブ(1クラブ男子部門8名、女子部門5名)

### 2.東日本大会

- (1)開催日・場所 :平成21年10月29日(木) 新玉村ゴルフ場。  
(2)出場クラブ :各ブロック大会の男女上位2チーム。東日本大会開催クラブ代表男女2チーム、前年度優勝クラブ代表男女2チームの合計12チーム  
(3)競技方法 :1)18ホールストローク・アンダーハンディ競技(JGAハンディキャップ)  
2)ハンディキャップの下限 :男子部門20.0、女子部門30.0  
3)順位決定 :男子部門は出場選手の内、上位5名のネットスコア合計による  
女子部門は出場選手の内、上位3名のネットスコア合計による

## 7.PGS東日本プロ・アマチャレンジ

東日本地区 PGS アンダーハンディ競技参加の応募者の中より、抽選により選ばれた1組3名が、シニアプロゴルファーと一緒にプレー(ハーフ・プレー)するという夢の企画。

(1)募集人数 :30名(予定)

(2)開催日・会場 :平成21年12月3日(金) 八千代ゴルフクラブ(千葉県)

(3)応募方法

東日本地区で開催される PGS アンダーハンディ競技に出場し、専用応募ハガキに競技開催コースの証印を受けて、証印3個を1口として事務局に申し込む。

(4)応募締切日 :平成21年10月16日(金)

(5)抽選日 :平成21年10月26日(月)

## 【 公益事業 2. ゴルフ普及振興事業 】

### ■2. ゴルフ普及振興事業

#### 1.セミナー・研修事業

本事業は生涯スポーツであるゴルフの普及振興のために、セミナー・研修会を通じてゴルファーの啓蒙に資するための事業を実施する。また、一層質の高い競技会の実現を目指して、競技会の運営・競技委員を対象にゴルフ・ルール、コースセッティング方法等、競技会運営に係わる技術向上を目指した研修会を開催する。

(1)PGSセミナーの開催予定

日時 :平成21年6月8日(月)

場所 :八重洲富士屋ホテル

テーマ:「ゴルフ場はエコ・パーク」

講師 :縣 和一(西日本グリーン研究所所長、九州大学名誉教授)

(参考)過去のセミナー開催実績

①平成18年度 「ゴルフ場業界の現状と生き残りの条件」

講師:降旗貞夫(日本ゴルフ場総合研究所 専務理事)

②平成19年度 「物理学から見たゴルフの楽しさ」

講師:八木一正行(宮城大学教授)

③平成20年度 「ゴルフのカラダ革命」

講師:宮田トオル(メデイカルケア院長)

(2)研修会の開催予定

①グリーンキーパー研修会

日時 :平成21年4月3日(金)

場所 :アリジカントリークラブ 花垣コース

テーマ:「コースの現状について」

講師 :セントレジャーゴルフクラブ勝浦 榎木谷仁士

テーマ:「これからのコースメンテナンスの動向について」

講師 :アリジカントリークラブ 花垣コース 矢崎吉郎

(参考)最近の研修会開催実績

①平成18年度 「コース人員・資材・経費について」「グリーン管理とコースを中心とした管理」  
「リンクコースの特性と感知方法」

②平成19年度 「グリーンオーバーシートについて」「グリーン肥培管理及び今後の方向性」

## 「コース管理業務委託による一般管理」

### ③平成20年度 「これからのゴルフ場のコース管理」「コース管理概要とインターシード計画」

## 2.業界諸団体との交流・協力事業

ス業界を取り巻く環境は先行き厳しいが、ゴルフの普及振興のためにス業界の諸団体は連携・協力してゴルフ市場活性化に向けた様々な活動を展開する必要がある。ゴルファー人口の底辺拡大はゴルフを通じて国民の心身の健全な発展、豊かな人間性の涵養、高齢者の健康の保持増進、また児童・青少年の健全な育成に資するもので、係る観点から当協会は業界諸団体と連携・協力してゴルフ市場の活性化に向けた事業を展開する。

### (1) 日本ゴルフサミット会議

日本ゴルフサミット会議はゴルフ業界16団体で構成され、平成21年度は次のテーマの下に活動するが、当協会も歩調を合わせた活動を展開する。

- ①ゴルフ場利用税撤廃運動の継続
- ②国家公務員倫理規定における「ゴルフ」の文言削除運動の継続
- ③ゴルフ活性化に向けた入門ガイド web サイト「気になるゴルフ」の充実
- ④初心者に楽しくゴルフをプレーしていただくためのキャンペーン活動の提言

### (2) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

ゴルフ業界の現況下、新たなゴルフ需要の創造と、ゴルフの健全成長に向けた様々な取組が展開されている。ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)は平成15年10月に発表された『ゴルフ市場活性化行動計画検討会報告書』(経済産業省)に基づき、平成16年9月にゴルフ業界5団体により発足した。「始めよう、続けよう、もっとゴルフを」のスローガンの下に、(1)「スクランブルゴルフ」の提唱、(2)「いきいきゴルフ300歳大会」(日本スーパーシニアゴルフ協会主催)の後援、(3)「経済産業大臣杯全国チーム対抗戦」(日本ゴルフ場事業協会主催)の支援等、業界5団体が連携してゴルフ市場の活性化に向けた活動を展開している。

(注1) 構成団体 : (財) 日本ゴルフ協会、(社) 日本ゴルフ場事業協会、(社) 日本ゴルフ用品協会、(社) 全日本ゴルフ練習場連盟、および当協会

(注2) 「いきいきゴルフ300歳大会」(日本スーパーシニアゴルフ協会主催)の後援は、平成21年度以降廃止。

(注3) 「スクランブルゴルフ」

ジュニア、女性ゴルファーの掘り起こし策として、誰にも気軽にゴルフ場へ足を運んでもらうための活性化施策である。ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)は活動テーマ「はじめようゴルフを」には、スクランブルゴルフが初心者・未経験者のラウンド初体験を促進するシステムとして有効と考えており、活動目標の策定、GMAC仕様のスクランブルゴルフを構築すべく活動している。当協会もゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして、連携して活動する。

### (3) NPO 日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

NPO 日本ジュニアゴルファー育成協議会は、「ゴルフをツールとした子どもたちの健全育成」を原点に活動をしている。ス業界の実情は、業界関係者は業界を挙げて市場活性化に向けた活動をする必要があるが、同協議会のジュニアゴルファーの育成は青少年の健全な育成に加え、ゴルフ業界の裾野拡大が期待でき首肯できる。当協会は同協議会の構成メンバーとして、引き続きジュニアゴルファーの育成に連携して活動する。

## 3.調査・研究事業

### (1) 協会誌「PGSニュース」の発行

当協会の主催する競技に関して、大会の様態、競技成績等を盛り込んだ記録誌として「PGSニュース」を年2回発行(毎年2月、及び8月)し、競技参加者に対して配布する。当記録誌は既に74号を重ね我が国のパブリックゴルフ史としても貴重な資料である。

## (2)各種調査・研究事業

当事業はゴルフの普及振興のためにゴルフに関する各種調査・研究事業を実施する。過去には競技会参加者に対しアンケートを実施、その結果を集計・分析し一層質の高い競技会の実現に努めてきた。今後も新しい切り口で各種調査・研究を行い、その結果を当協会のホームページ、協会誌「PGS ニュース」に公開し、アマチュアゴルファーに支持される一層質の高い競技会の実現、ゴルファーの啓蒙に寄与したいと考えている。

平成21年度より高齢者対象の独自競技として、「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」をスタートする。当競技はラウンド中に歩いた歩数がハンディキャップになるユニークな18ホール・ストローク競技であるが、ゴルフと健康の保持増進を結びつけたユニークな競技である。ゴルフはメタボ対策上も有効なスポーツであり、いずれ「歩いてのゴルフとメタボ対策効果」(仮称)との調査レポートを発表したいと考えている。

(参考)過去の調査・研究実績

(1)平成18年度 :「会員コースのサービス設備や施策の現状」

「女性ゴルファー来場者動向・薄暮利用者動向に関するアンケート調査」、

(2)平成19年度 :「パブリック選手権参加者アンケート」

「パブリックゴルフ場のジュニアゴルファーの受入態勢調査」

(3)平成20年度 :「シニア選手権参加者アンケート」

## 4.その他のゴルフ普及振興施策

斯業界の長期的展望は少子高齢化の加速や人口減から、市場規模は縮小化の方向にあり、引き続き経営環境は厳しいと予想される。この様な状況下、ゴルフ業界は一層連携を強化し、新規ゴルファーの育成、需要創出が喫緊の課題であり、当協会もゴルフ市場の活性化に向けゴルファーの底辺拡大施策等様々な取組みを推進する。

### (1)ジュニアゴルファー育成の取組み

日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)の活動目的のジュニアゴルファーの育成は青少年の健全な育成に資するものであり、斯業界にとってはゴルファーの裾野拡大の観点より重要な課題である。ジュニアゴルファーの育成には業界関係者が業界を挙げて取組み市場活性化に向け活動を連携する必要がある。当協会は同協議会の構成メンバーとしてジュニアゴルファーの育成に連携して活動する。

### (2)スクランブルゴルフの推進 :女性・ビギナーゴルファーの育成

斯業界の長期的展望は前記の通り厳しいが、この様な状況下女性・ビギナーゴルファーの育成は、需要創出策として喫緊の課題であり活性化に向けた様々な取組みを推進する。

ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)が提唱する、「はじめようゴルフを」のテーマの下に推奨する「スクランブルゴルフ」は女性・ビギナーゴルファーのラウンド初体験を促進するシステムとして有効と考えている。ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)は活動目標の策定、並びにGMAC仕様のスクランブルを構築すべく活動しているが、当協会もゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして連携して活動する。

### (3)健康保持増進に資するための高齢者ゴルファーの掘り起こし

平成20年度までは、高齢者の健康の保持増進の観点からの競技として「いきいきゴルフ300歳大会」[主催:日本スーパーシニアゴルフ協会(仙台市)]を、ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして後援開催してきた。高齢者の健康の保持増進への寄与は、当協会の事業

目的の一つであり、平成21年度より当協会の独自競技として、「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」をスタートする。当競技は65歳以上のゴルファーを対象とし、当協会独自の「PGSドリーム・エイジハンディキャップ」(年齢にラウンド中の歩数に応じたハンディキャップを加算)による18ホール・ストローク競技で、ゴルフと健康の保持増進を結びつけたユニークな競技であり、高齢者ゴルファーの掘り起こしを目指したい。

## 【 収益事業 1. ハンディキャップ普及振興事業 】

### ■1. ハンディキャップ普及振興事業

#### 1. 公平な統一ゴルフ・ハンディキャップの普及振興事業

(1) 自分のゴルフ技量を正しく示すことはゴルファーの責任

ゴルフは年齢・性別・技量の異なる者同士でも対等に楽しめるスポーツであるが、それは公平な統一ハンディキャップ(JGAハンディキャップ:国際ゴルフ・ルールに基づき(財)日本ゴルフ協会が発給)が前提条件である。ゴルファーは自分のゴルフ技量を公式な同一規定に基づくハンディキャップで正しく示す責任があるが、JGAハンディキャップは日本で唯一の公認ハンディキャップであり、当協会は日本全国のアマチュアゴルファーに対して、ゴルファーの証とも言えるJGAハンディキャップの普及を推進している。競技主催団体にとっては公平な統一ハンディキャップの普及振興は、アンダーハンディ競技会の適正、公正な運営の前提条件でもある。

当協会のJGAハンディキャップ取得者は約2万9千人おり、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料でPGS会員になることができ、手軽に取得できる点から多くのアマチュアゴルファーの支持を得ている。

(2) 当協会のハンディキャップに対する基本的考え方

統一ハンディキャップは競技主催団体にとって競技の適正、公正化が図れる点で意義がありアンダーハンディ競技の絶対的前提条件である。当協会のアンダーハンディ競技はJGAハンディキャップにより開催することを決定しており、また、加盟全コースにおいて早期JGAハンディキャップの採用を実現する。

(3) ハンディキャップ取得者の推移

単位:人

	18年度	19年度	20年度	21年度計画
JGA ハンディキャップ	20,262	24,451	23,471	27,540
PGS ハンディキャップ	8,138	4,714	2,913	2,381
合計	28,400	30,165	26,384	29,921

#### 2. JGA コースレート査定事業

公平な統一ハンディキャップであるJGAハンディキャップの普及のためには、その前提として全国のゴルフ場のコースレーティングが正確に査定されている必要がある。当協会はコースレート査定を管轄する(財)日本ゴルフ協会(JGA)に対して、コースレート査定を希望する会員パブリックゴルフ場の依頼に基づき、(財)日本ゴルフ協会(JGA)への申請窓口として機能している。

平成21年度は、次の3コースでコースレート査定を予定している。

東日本地区	中部日本地区	西日本地区	北海道・青森地区
1. イーストウッド カントリークラブ 2. 紫カントリークラブ		1. トム・ワトソンゴルフ コース	

### 3.アンダーハンディ競技の充実

JGAハンディキャップの普及とアンダーハンディ競技の充実は両輪の関係にある。JGAハンディキャップの普及のためには、アンダーハンディ競技の一層の充実、活性化が重要であり、係る観点から、平成21年度より新規競技会「PGS 中部日本月例杯:みんなでうきうき旅ゴルフ」を立ち上げる。今後もアンダーハンディ競技の充実、活性化は、スクラッチ競技と同様に事業展開上の重点課題と位置付け、適切な施策を講じたい。

## 【 その他事業 1. 助成金事業 】

### ■1.助成金事業

本事業はゴルフの普及を図るために、ジュニアゴルファーの育成を目的に活動する業界2団体に、助成金事業を実施する。当該団体の活動を通じて間接的に、児童・青少年の健全な育成に資する事業と考える。

#### 1. NPO日本ジュニアゴルファー育成協議会 :助成金50万円

NPO日本ジュニアゴルファー育成協議会は、ゴルフをツールに児童・青少年の健全な育成を目的に活動している。ジュニアゴルファーの育成は青少年の健全育成、並びにゴルファーの底辺拡大の観点から首肯でき、同協議会の活動目的に賛同して助成金事業を実施すると共に活動をバックアップする。

#### 2. 日本高等学校ゴルフ連盟 :助成金50万円

日本高等学校ゴルフ連盟は高等学校教育の一環であるクラブ活動を通じて、心身を鍛え、社会生活を営むに相応しい生徒を育てること、ゴルフ界の健全な発展へ寄与することを目的に活動している。同連盟の活動目的に賛同して助成金事業を実施すると共に活動をバックアップする。

以上